

## I 総括

平成 28 年度は、北上市地域福祉計画の具体的な活動計画である当協議会「地域福祉活動 5 カ年計画」の中間年度であり、当該計画の進捗状況の検証評価と合わせて今後の方向性を整理し、平成 29 年度からの 2 年間の見直し計画を策定いたしました。策定に当たっては、市民アンケートや地域福祉懇談会等で広く意見を聴取し、計画見直しの視点として 7 項目を整理するとともに、成果指標や事業内容を見直し、改善を図ったところであります。

平成 28 年度に計画した事業は、地域福祉活動計画 5 カ年計画の中間目標値の達成に向けて取り組んだところでありますが、希望郷いわて国体・いわて大会に合わせたボランティア養成講座の開催、高齢者世帯等の清掃ボランティア活動を行うハウスクリーニング☆プロジェクト実施地区の拡大、生活困窮者の自立を支援する「暮らしの自立支援センターきたかみ」の認知度の向上、関係機関等と連携した生活環境（ごみリセット）改善支援活動の実施、社会福祉法人制度改革に伴う当協議会運営体制の整備など、市民、関係団体等の皆様のご支援、ご協力等により所期の成果を上げることができました。

また、台風 10 号により甚大な被害が発生した岩手県沿岸被災地支援として、岩手県社会福祉協議会や県内市町村社会福祉協議会の連携のもと、現地災害ボランティアセンターへの職員派遣や災害ボランティアバスの運行を行い、大規模災害発災時における広域支援活動も展開することができました。

ご支援を頂いた地域の皆様、民生委員、児童委員、福祉協力員、福祉、医療、保健、ボランティア、企業など多くの皆様に感謝申し上げます。

なお、具体の事業の報告は、北上市地域福祉活動計画で取り組む 4 つの基本目標と地域福祉を推進するための基盤づくりの次の 5 項目に基づいて行います。

- 1 地域福祉を担う人づくり
- 2 地域福祉を支えるネットワークづくり
- 3 充実した福祉サービスの仕組みづくり
- 4 暮らしやすい地域環境づくり
- 5 地域福祉を推進するための基盤づくり

平成 28 年度の事業実施状況は、以下のとおりです。

## II 重点事項（北上市地域福祉活動計画 基本目標）の活動状況

### 基本目標1 地域福祉を担う人づくり

- 広報紙「きたかみ福祉だより」を年6回の定期発行に加えて臨時便を2回発行し、タイムリーな情報発信に努めました。また、昨年リニューアルしたホームページに今年度は動画を掲載し、効果的な情報発信を行いました。
- 社協出前講座では、地域等からの要請に応じ、福祉・ボランティア活動に関する講演やキャップハンディ（疑似）体験等、福祉に関する理解を深めました。
- 福祉協力員活動では、要援護者に対する見守りや訪問活動に加え、救急医療情報キットを新規対象者に配布したほか、フォローアップ（保管状況の確認、内容の更新等）を継続して行いました。
- 福祉人材R eスタート事業は、受講希望者がなく中止しました。
- ハウスクリーニング☆プロジェクトは、新たに3地区が実施し、計8地区での実施となり、参加人数も大幅に増えました。

(1) 地域を支える側、支えられる側どちらの立場でも「お互いさまの気持ち」で地域をつくるという意識を醸成する機会をつくる

事業名、内容及び実績	成果と課題
1 広報（福祉だより）等による情報発信 (1) きたかみ福祉だより ① 発行回数：8回 (定期発行：6回、偶数月第2週金曜日) (臨時発行：2回、9月第2週金曜日、 3月第4週金曜日) ② 発行部数：285,613部 (1回 約35,700部)	福祉だよりを全世帯に配布し、当協議会事業や福祉に関する情報を広く住民に提供し、意識の啓発を図りました。 今年度は定期発行に加えて臨時便を2回発行し、赤い羽根共同募金運動やボランティア活動保険に関する周知をタイムリーに行う等、効果的な情報発信に努めました。 <b>【指標】</b> 年6回発行及び臨時便発行
(2) ボランティア通信 ① 発行回数：4回（福祉だよりに折込み） ② 発行部数：142,698部 (1回 約35,700部)	ボランティアに関する情報を収集し、「ボランティアみみより情報」を全世帯に配布し、ボランティア活動に関する意識の啓発を図りました。
(3) ホームページの運営、管理 年間アクセス数：11,196回	時機にあった情報提供・発信をするため、「きたかみ福祉だより」とあわせ、ホームページを活用し幅広い広報活動を行いました。 ホームページのリニューアル後、閲覧数が大幅に増加し、スマートフォンやタブレットからの閲覧が全体の4割程度ありました。

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>2 社会福祉大会</p> <p>(1) 第26回北上市社会福祉大会</p> <p>① 期 日：28年8月4日（木）</p> <p>② 場 所：さくらホール（大ホール）</p> <p>③ 参加者：744名</p> <p>④ 表 彰：35名、2団体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉事業功労者 14名</li> <li>・社会福祉奉仕功労者 14名、2団体</li> <li>・褒賞（在宅介護者） 7名</li> </ul> <p>⑤ 記念講演</p> <p>演題：「ささえ上手、たより上手の地域づくり～地域課題の解決力向上を目指して～」</p> <p>講師：同志社大学社会学部社会福祉学科 教授 上野谷 加代子 氏</p> <p>⑥ オープニングステージ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人愛児会川岸保育園</li> <li>・障害者地域活動支援センター音楽教室受講者</li> </ul> <p>⑦ 出店販売</p> <p>あけぼの、北上アビリティセンター 北上・西和賀地区障がい福祉施設製品販売連絡会、しらゆり工房、とばせ園、萩の江、ワークステーションきたかみ</p>	<p>支え合い誰もが安心して健やかに暮らせる地域社会を目指し、市内の社会福祉関係者が一堂に会し、市民の福祉向上の更なる努力を誓い合うとともに、多年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々を顕彰し、感謝の意を表しました。</p> <p>記念講演では、近隣同士のつながりの希薄化、生活困窮者や認知症等支援の必要な世帯が増加傾向にあり、地域における支援や課題の解決力が重要になっていることから、住民同士がお互いに支えあい、たよりあう地域づくりを進める方法、また、地域で起きている生活課題・福祉課題に地域がどう取り組んでいけばよいのかお話を伺いました。</p> <p>また、オープニングイベントの実施や障がい者福祉施設の出店販売は各年代層の参加を増進し、当日のスタッフとしてボランティアが参加する等、多くの住民が大会や福祉に関心を持ち、参加できるような取り組みを行いました。</p> <p>なお、聴覚障がい者への情報伝達として、手話通訳及び要約筆記を配置しました。</p> <p>【指標】参加者750名</p>
<p>(2) 第69回岩手県社会福祉大会</p> <p>① 期 日：28年8月26日（金）</p> <p>② 場 所：盛岡市民文化ホール(マリオス)</p> <p>③ 表 彰：8名（北上市分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手県知事表彰 民生委員児童委員 2名</li> <li>・岩手県社会福祉大会会長褒賞 在宅介護者 4名</li> <li>・岩手県民生委員児童員協議会表彰 永年勤続民生委員児童委員 2名</li> </ul>	<p>県内の社会福祉関係者が一堂に会し、共に生き、共に支え合う福祉社会の実現を目指し、関係者が共通理解を深めるとともに、多年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々を顕彰し、感謝の意を表しました。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 福祉成人祝賀会</p> <p>① 期 日：29年1月8日（日）</p> <p>② 場 所：ホテルシティプラザ北上</p> <p>③ 参加者：78名（うち成人者12名、家族18名）</p> <p>④ アトラクション：障害者地域活動支援センター「楽楽」利用者</p>	<p>心身に障がいを持つ成人者とその家族を対象に、関係者とともに自立と社会参加の促進を願いながら式典と祝賀会を実施し、大人の仲間入りを祝しました。</p> <p>今年度も北上市成人式と連携を図り、誘導や付添者の入場について配慮し、北上市成人式または当祝賀会のどちらかに参加していただく環境づく</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>によるハンドベル演奏</p> <p>⑤ 北上市成人式または当成人祝賀会参加者 対象者21名のうち19名参加【メッセージ参加含む】（出席率90%）</p>	<p>りを行いました。また、欠席者からはメッセージでの参加をいただきました。</p> <p>対象世帯のアンケート調査結果については、北上市にも情報提供し、必要な配慮や更に喜ばれる開催方法を検討します。</p> <p>【指標】出席率95%</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>4 敬老会事業への支援【市交付金事業】</p> <p>① 実施箇所数：59地区6施設 ② 該当者：13,093名 ③ 出席者：4,126名（出席率31.5%）</p>	<p>市内の75歳以上を対象に、多年にわたり社会に貢献してきた方々に対する敬意と感謝の意を表しました。</p> <p>昨年度同様、北上市の市交付金に加え、当協議会からも助成金を交付し、各地域の特性を活かしながら創意工夫のもと実施いただきました。</p> <p>北上市の交付金事業であることから、北上市と連携しながら、今後のあり方や方向性について慎重に協議を継続します。</p> <p>【指標】出席率37%</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>5 地域福祉懇談会</p> <p>① 期 間：28年6月20日～30日 ② 参加人数：532名 ③ 実施箇所：14カ所（地区別参加人数） ・黒沢尻北 36名 ・黒沢尻東 65名 ・黒沢尻西 32名 ・立 花 21名 ・飯 豊 51名 ・二 子 25名 ・更 木 21名 ・黒 岩 17名 ・口 内 15名 ・稲 瀬 19名 ・相 去 50名 ・鬼 柳 35名 ・江 釣 子 70名 ・和 賀 75名 ④ グループインタビュー：14団体 （ふれあいデイサービス参加者、子育て支援センター利用者、民生委員児童委員等）</p>	<p>北上市が策定した「北上市地域福祉計画」の中間検証と当協議会が策定した「北上市地域福祉活動計画」の見直し計画を策定するに当たり、全支部（地区）で開催しました。計画の進捗状況や地域の福祉課題等について意見交換を行ったほか、福祉全般に関わる情報及び意見交換を行いました。</p> <p>見直し計画の策定や今後の福祉活動を推進する上で、参考となる住民の声を聞くことができました。</p> <p>【指標】実施箇所14カ所、各種団体グループインタビュー</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>6 あいさつ運動推進事業</p> <p>隣近所との助けあい精神が希薄化していることから、地域のつながりや住民同士の信頼関係を築き、安心して暮らせる地域をつくるため、家庭や地域で意識的に”あいさつ”に取り組みます。</p>	<p>29年度の取り組みに向けて、モデル地区の選定や運動を推進するために必要な資材（のぼり旗、横断幕、チラシ）を準備しました。</p> <p>モデル地区の実施結果を検証し、市内全域へ取り組みを拡大します。</p> <p>【指標】強化月間設定により実施</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>7 社協出前講座（ボランティア講師派遣事業）</p> <p>① 派遣回数：10回  ・小学校：1回 ・中学校：1回  ・高校：1回 ・一般：7回</p> <p>② 参加人数：延べ328名</p> <p>③ メニュー登録数：9（H28北上市出前講座）</p>	<p>地域や学校からの要請に応じ、当協議会事業の説明、福祉やボランティア活動についての講演を行い、福祉に関する学習の支援を行いました。</p> <p>講座を通じて、福祉及びボランティア活動に対する理解が図られました。</p> <p>【指標】派遣12カ所、参加人数延150名</p>

(2) 元気高齢者や退職者など新たな担い手を視野に入れた地域福祉を担う人材の開拓と民間・地域の福祉協力者を含めたボランティアメニューとニーズの整理

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>1 ボランティア発見講座</p> <p>① 期 日：28年7月23日（土）、7月28日（木）</p> <p>② 場 所：北上市総合福祉センター、北上総合運動公園陸上競技場</p> <p>③ 参加者：7月23日 16名  （中学生12名、高校生3名、先生1名）  ：7月28日 11名  （中学生6名、高校生4名、先生1名）</p> <p>④ 内 容：ボランティアについての講義、学生によるボランティア活動報告、手話体験、希望郷いわて国体・いわて大会準備に係るボランティア体験（出場選手に配るメッセージの記入や大会会場のゴミ拾い、清掃活動）</p>	<p>23年度から、中・高校生、専門学校生を対象に沿岸被災地でのボランティア活動を中心に実施してきましたが、沿岸被災地のニーズも変化していることから、今年度はボランティア活動の基礎等について学ぶとともに、北上市を主会場に開催された希望郷いわて国体・いわて大会に係るボランティア活動を実際に体験しました。</p> <p>これまで、学生と一般に対象者を分けて実施していましたが、世代間交流を図ることができるよう、中学生から一般の方まで幅広い世代を対象に講座を実施しました。</p> <p>【指標】参加者数延150名</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 福祉協力員事業（住民グループ支援事業） 【市委託事業（一部）】</p> <p>(1) 委員会 ① 第1回 ・期 日：28年4月11日（月） ・場 所：北上市総合福祉センター ・参加者：12名 ・内 容：27年度事業報告及び決算、 28年度事業計画及び予算、 平成28年度総会について</p> <p>(2) 総会及び全体研修会 ① 期 日：28年4月22日（金） ② 場 所：さくらホール中ホール ③ 参加者：227名 ④ 内 容 講演：「お互いさまのところでつなぐ ～地域の絆・自分のあり方～」 講師：これからだ倶楽部 会長 菅原 進 氏</p> <p>(3) 訪問活動 ① 福祉協力員数：344名 ② 活動回数：延べ128,384回 ※詳細はP34参照</p>	<p>要援護者に対する見守りや訪問活動に加え、福祉サービスの利用や福祉情報の提供に努めるとともに、ふれあいデイサービス事業協力者や小地域ネットワーク活動構成メンバーとして、民生委員児童委員及び関係機関と連携を図りながら、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを積極的に推進しました。</p> <p>26年度から北上市より受託している救急医療情報キット配布事業は、70歳以上の一人暮らし高齢者の新規対象世帯への配布、過年度配布済世帯の情報用紙の更新や保管状況等の確認について、民生委員児童委員に協力をいただきながら継続して活動を行いました。</p> <p>【指標】充足率100%</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>4 ボランティア活動センターの強化</p> <p>(1) 運営委員会の開催 ① 期 日：28年9月26日（月）10名出席 29年3月2日（木）11名出席</p> <p>(2) ボランティア登録者数：140名（個人）</p> <p>(3) ボランティアのマッチング マッチング件数：2件</p>	<p>ボランティア活動を希望する方の相談に応じ、当協議会でやっているボランティアに関する情報提供を行い、登録の推進を図るとともに、各種ボランティア事業を通じて地域活動への参加を図り、ボランティア個人が継続して自主的な活動ができるよう支援しました。</p> <p>また、企業等からのボランティア活動の相談に応じ、支援を必要としている方とのマッチングや情報提供を行いました</p> <p>【指標】ボランティア活動実践者個人130名 ニーズ希望調査</p>
<p>(4) ボランティア保険 ① 加入者数：3,314名 ② 事故件数：3件</p>	<p>ボランティア活動の事故に備えるとともに、安心してボランティア活動ができるようボランティア保険への加入を促進しました。</p>
<p>(5) ボランティア活動情報ボード事業 ① 掲示登録団体：10団体 ② 掲示依頼枚数：12枚</p>	<p>情報ボード（さくらホール、生涯学習センター、総合福祉センター）を設置し、ボランティア及びNPO団体の情報発信を支援しました。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
(6) 日曜大工ボランティア 活動：0件（申請依頼2件）	一人暮らし高齢者、障がい者の自宅の小修繕等に対するボランティア派遣ですが、活動件数はありませんでした。 必要な方に必要な支援ができるよう、更に事業の周知を行います。
(7) 東日本大震災に係る沿岸地域への支援 ① ボランティアバスの運行並びにボランティア活動報告交流会 ・期 日：28年9月17日（土） ・活動場所：釜石市	釜石市へのボランティアバスの運行及びボランティア活動報告交流会を開催し、今年度をもって東日本大震災発災後から行ってきたボランティアバスの運行を終了することにしていました。 しかし、8月30日に発生した台風10号により県内で甚大な被害があり、被災地の支援に当たることとなったため、中止しました。
(8) ボランティア登録者研修会 ① 開催日：29年2月8日（水） ② 場 所：さくらホール（大ホール） ③ 参加者：414名 ④ 講 演 演題：「全世代に広がる生活課題の現状と地域の支えあい」 講師：聖学院大学客員准教授 NPO法人ほっとプラス 代表理事 藤田 孝典 氏	民生委員児童委員、地域包括支援センター、ふれあいデイサービス及びふれあいのまちづくり事業関係者、福祉協力員、ボランティア活動センター登録ボランティア等を対象に、ともに支え合う地域社会づくりの推進を図ることを目的に開催しました。 講演では、各世代が抱えている生活課題に関するデータや生活困窮は他人事ではなく誰にでも起こり得ることであること、地域における住民同士の支え合いの重要性についてお話を伺いました。  ※ふれあいデイサービス事業、ふれあいのまちづくり事業、福祉協力員事業、生活支援型プラットフォーム推進モデル事業と合同で実施

事業名、内容及び実績	成果と課題
5 福祉人材R eスタート事業 ① 期 日：28年8月1日（月）～2日（火） ② 場 所：北上市総合福祉センター 市内介護老人福祉施設 ③ 受講者：なし ④ 内 容：介護保険制度の講義、施設実習	ホームヘルパー等の資格があり、結婚や出産、介護や育児等のために離職した方を対象に、現行制度の説明や施設での実習を行い、介護技術と職場感覚を取り戻して、再就職ができるよう講座の開催を計画しました。 しかし、受講希望者が少なかったほか、その受講希望者からもキャンセルがあり中止せざるを得ませんでした。 29年度は、事業実施時期等を検討し受講者の増員に努め、事業を通じて不足する福祉人材の確保や福祉職場に再就職できるよう支援を行います。 <b>【指標】</b> 受講者数5名

(3) 子供のころからの福祉教育を大切に、各関係機関と連携強化のうえ、子供たちに福祉について“ふれる”機会を増やす

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>1 ハウスクリーニング☆プロジェクト</p> <p>① 黒東地区            実施日：28年11月2日（水）            訪問世帯：21世帯            参加者数：144名</p> <p>② 黒西地区            実施日：28年8月3日（水）            訪問世帯：16世帯            参加者数：143名            実施日：28年11月19日（土）            訪問世帯：16世帯            参加者数：76名</p> <p>③ 立花地区            実施日：28年8月2日（火）            訪問世帯：7世帯            参加者数：65名</p> <p>④ 更木地区            実施日：28年8月2日（火）            訪問世帯：5世帯            参加者数：87名            実施日：28年11月23日（水・祝）            訪問世帯：5世帯            参加者数：79名</p> <p>⑤ 稲瀬地区            実施日：28年8月8日（金）            訪問世帯：4世帯            参加者数：41名</p> <p>⑥ 黒北地区【新規】            実施日：28年8月10日（木）            実施世帯：6世帯            参加者数：46名</p> <p>⑦ 相去地区【新規】            実施日：28年8月1日（月）            実施世帯：5世帯            参加者数：45名</p> <p>⑧ 和賀西地区【新規】            実施日：7月23日（土）            実施世帯：7世帯            参加者数：59名</p>	<p>子供たちが夏休みや休日を利用し、地域のボランティアや学生と一緒に、一人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯、障がい者世帯を訪問し、家の清掃ボランティア活動を行いました。</p> <p>活動を通して、訪問先の方や参加者同士の世代交流を深めることができました。</p> <p>今年度は新たに3地区が活動を行い、全8地区で実施しました。今後も他地区へ活動を広げる取り組みを行います。</p> <p>【指標】実施8地区（新規2カ所）</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>2 いきいきショップ☆ゆめいちば</p> <p>① いきいきショップ☆ゆめいちば実施校 専修大学北上高等学校</p> <p>② 事前オリエンテーション 期 日：28年7月25日（月） 場 所：専修大学北上高等学校 内 容：障がい者福祉やボランティアの理解、訪問施設の概要</p> <p>③ 事前交流学习 期 日：28年8月1日（水）、14日（火） 訪問施設：あけぼの、北上アビリティセンター、しらゆり工房、とばせ園、萩の江、北萩寮、ワークステーションきたかみ、和賀の園 内 容：施設概要等の説明、施設見学、販売商品づくり、収穫作業</p> <p>④ いきいきショップ☆ゆめいちば当日 期 日：28年9月28日（水）～29日（木） 実施場所：さくら野百貨店南広場 さくら野百貨店4階（雨天） 売上金額：172,112円（2日間合計） 協力者数：延べ33名（高校生17、施設16）</p> <p>⑤ 実施後意見交換会 期 日：28年12月8日（木） 参加者数：8名（先生、施設7名）</p>	<p>障がい者施設への訪問による事前交流や障がい者施設で作られている商品の販売を高校生と施設利用者が一緒に行い、お互いの理解を深めることができました。</p> <p>出品数が増えていることもあり、今年度はさくら野百貨店に場所を変更し、十分な販売スペースが確保でき、通行人も多くPRがしやすかったことから、例年以上の集客となりました。</p> <p>【指標】実施年1回</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 車いす修理ボランティア事業</p> <p>① 車いす修理ボランティア実施校： 県立黒沢尻工業高校</p> <p>② 修理車いす台数：19台</p>	<p>黒沢尻工業高校の生徒が、利用されなくなった車いすを修理、整備しました。</p> <p>部員数の減少により、前年度より修理台数は減少しましたが、活動を通して、高校生が福祉やボランティア活動について理解を深めることができました。</p> <p>【指標】修理台数15台</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>4 児童・生徒のボランティア活動に係る情報交換</p> <p>学校・社協・地域ボランティア活動一覧の作成</p>	<p>各学校で実施している福祉やボランティア活動を知り、地域全体での福祉教育の必要性を理解するため、27年度に取りまとめをした各学校、社協、地域で行っているボランティア活動一覧を市内の小・中学校を訪問し、配付しました。</p>

	<p>また、新たに黒沢尻北高校の生徒とともに未来を考える「きたかみ世界塾」に参画し、まちづくり等について意見交換を行いました。</p> <p>【指標】情報交換実施</p>
--	---

## 基本目標2 地域福祉を支えるネットワークづくり

- 小地域ネットワーク事業では、地域の実情に応じた体制により、要援護者に対して見守り活動や安否確認等の支援活動を行いました。
- 26年度から設置しているコミュニティソーシャルワーカーを継続配置し、事業の周知を行いながら、地域の課題の掘り起しと情報収集に努めました。
- 関係事業者・団体等と連携を図り、地域内の課題を把握し解決するための関係機関会議「地域ふくし課題解決ネットワーク会議」を開催し、情報共有と課題解決の活動に向けた意見交換を行いました。

(1) 生活課題を抱える誰もがSOSを出しやすく、そして地域住民や関係機関等がSOSを受け止めるネットワークとしくみづくり

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>1 小地域ネットワーク活動の体制強化</p> <p>(1) 通年活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① ネット数：13支部、324ネット</li> <li>② 中心者会議：48回開催</li> <li>③ 協力者会議：616回開催</li> </ul> <p>※詳細はP34～35参照</p> <p>(2) 除雪活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 対象世帯数：513世帯(ネット対象者と重複有)</li> <li>② 協力者数：785名(ネット対象者と重複有)</li> <li>③ 活動回数：4,398回(ネット対象者と重複有)</li> </ul>	<p>小地域を単位として、要援護者が安心して生活できるよう、地域の実情に応じた体制により、見守り活動や安否確認等の支援活動を行いました。</p> <p>また、一人暮らし高齢者世帯や高齢者のみ世帯が増加している中、除雪が困難な方に対して、地域で除雪活動を行いました。</p> <p>除雪協力者の高齢化や協力者のいない地域への対応、ネットが必要な方に含まれているか検証を行います。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>2 避難者生活支援センター事業</p> <p style="text-align: right;">【県社協委託事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 避難者生活支援センターの設置 センター長1名、生活支援相談員2名</li> <li>② 相談活動の方法及び件数：392件</li> <li>③ 状況把握活動の方法及び件数：1,045件</li> <li>④ サロン事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・てんどの会：27回、276名参加</li> <li>・ふるさとカフェ：8回、92名参加</li> <li>・てんどの会／ふるさとカフェ ：10回、187名参加</li> </ul> </li> <li>⑤ イベント事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設見学ツアー：2回、74名参加</li> </ul> </li> </ul>	<p>避難者世帯の巡回訪問、状況把握及び生活相談業務を行いながら、避難者が安心して生活することができるよう心身の健全促進に努めるとともに、施設見学ツアー等の行事を行い、避難者間の交流や外出の機会を提供しました。</p> <p>また、27年度に見守り区分の細分化を図り、対象者に応じた見守りを行いながら避難者の抱える生活課題について、関係機関及び団体等への繋ぎや情報共有を行い必要な支援を行いました。</p> <p>今後、更に効果的な支援体制を構築していくため、避難者の支援ニーズや満足度を把握し、生活再建に伴う新たなコミュニティーの形成等への支援、高齢者世帯に対する孤立防止のための見守り</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作品展示会：作品数256点</li> <li>・ いもの子交流会：58名参加</li> <li>・ 温泉ツアー：41名参加</li> </ul> ※詳細はP35～36参照	活動を継続します。

(2) 社協がこれまで培ってきた小地域での福祉ネットワークを生かした地域支援体制の強化

事業名、内容及び実績	成果と課題
1 コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 配置人数：4名（兼務）</li> <li>② 養成研修受講者数：1名</li> <li>③ 有資格者数：7名</li> <li>④ 相談件数：16件 相談内容：生活環境、家計、福祉サービス</li> <li>⑤ 訪問件数：9件</li> <li>⑥ ケース検討会出席：2回</li> <li>⑧ サロンへの参加：1回</li> <li>⑨ その他：7件【他機関との連携、情報共有、清掃(ごみ屋敷)活動等】</li> </ul>	地域の課題を把握し、地域住民と一緒に解決するとともに、地域の中で制度の狭間により課題の解決ができない方に対して、社会資源のコーディネートと開拓を行うため、試行的にCSW4名を配置しました。 機会を捉えてCSWの存在や業務内容の周知に努めていますが、認知度が十分ではないため、更に事業の周知を行い、積極的に地域に出向き、課題の掘り起しや解決を行います。 <b>【指標】</b> 有資格者数7名、配置人数4名

(3) 地域内の事業所や施設、企業と一体となったネットワークによる情報共有

事業名、内容及び実績	成果と課題
1 関係機関会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域ふくし課題解決ネットワーク会議               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 期 日：29年3月9日（木）</li> <li>② 場 所：北上市総合福祉センター</li> <li>③ 出席者：15名（市長寿介護課、各地域包括支援センター、社協関係職員・相談員）</li> <li>④ 内 容：                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相談活動状況及びコミュニティソーシャルワーカーの活動状況と課題</li> <li>・ 地域包括支援センターの活動状況と課題</li> <li>・ 清掃(ごみ屋敷)活動の実施について</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>(2) 生活環境(ゴミリセット)改善支援事業               <ul style="list-style-type: none"> <li>① 期 日：28年7月26日（火） 29年3月29日（水）</li> <li>② 活動人数：30名</li> <li>③ 連携機関：北上市（子育て支援課、クリーン推進課）、暮らしの自立支援センター、なんでも心配ごと相談センター</li> </ul> </li> </ul>	地域内の関係事業者・団体等と連携を図り、また、地域内の課題を把握し解決するための関係機関会議「地域ふくし課題解決ネットワーク会議」を開催しました。 また、生活環境（ごみリセット）改善支援事業は、関係機関と連携して実際に家屋の清掃活動を行い、当事者の住環境を整え、自立支援を行いました。 <b>【指標】</b> 随時準備

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>2 地域福祉貢献活動の奨励運動</p> <p>社会福祉協議会（共同募金会）活動や寄付を通じて、自分のまちを良くするしくみづくりに貢献した企業等を顕彰する検討を行います。</p>	<p>市の社会貢献活動表彰や社会福祉法人改革における社会貢献活動との兼ね合いがあることから見直しを行います。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 広域社協事業</p> <p>(1) 平成28年度北上・和賀広域社協総会</p> <p>① 期 日：28年6月3日（金）</p> <p>② 場 所：ホテルシティプラザ北上</p> <p>③ 出席者：30名（うち北上社協16名）</p>	<p>27年度事業及び決算報告、28年度事業計画及び収支予算について審議を行いました。</p> <p>また、北上及び西和賀の福祉やボランティアに関する情報交換を行いました。</p>
<p>(2) 平成28年度北上・西和賀地区民生委員・児童委員研修会</p> <p>① 期 日：29年1月31日（火）</p> <p>② 場 所：さくらホール（中ホール）</p> <p>③ 出席者：241名</p> <p>④ 内 容：</p> <p>行政説明：「障がい者施策について」 説明者：岩手県保健福祉部障がい保健福祉課 阿部 聡人 氏 講演：「女性、子ども、高齢者の人権について」 講師：盛岡地方法務局花巻支局 支局長補佐 及川 博之 氏</p>	<p>地域福祉活動の推進者として重要な役割を担う民生委員児童委員の資質向上を図るため、県南広域振興局北上総合支局と合同で研修会を実施しました。</p> <p>行政説明では、障害者差別解消法や障害者虐待防止法の概要について、講演では、人権問題について具体的な事例説明を聞き、相手が必要としている配慮や支援を行うことの重要性について理解を深めました。</p>
<p>(3) 北上・和賀広域社協役職員研修会</p> <p>① 期 日：29年2月17日（金）</p> <p>② 場 所：ブランニュー北上</p> <p>③ 出席者：27名（うち北上社協14名）</p> <p>④ 内 容：</p> <p>講演：「地域における社会福祉法人との連携と地域福祉の推進について」 講師：矢巾町社会福祉協議会 事務局長 藤原 隆聖 氏</p>	<p>矢巾町内の社会福祉法人8団体が協働で実施する「やはば生活支援ネットワーク事業」の取り組みをお聞きし、地域における公益的な取り組みのあり方について研修しました。</p>
<p>(4) 第31回北上・和賀地区ボランティアの集い</p> <p>① 期 日：29年3月11日（土）</p> <p>② 場 所：北上市総合福祉センター</p> <p>③ 出席者：58名（うち北上社協37名）</p> <p>④ 内 容：</p> <p>講演：「寄り添いの心～台風10号豪雨災</p>	<p>台風10号豪雨災害により甚大な被害を受けた久慈市における、発災時の地元ボランティア活動者・団体の対応や活動についての講演、避難所運営ゲームを通じた様々な事態への対応方法等を体験的に研修しました。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
害発災時におけるボランティア の対応について」 講師：久慈市災害ボランティアセンター 本部長 高谷 淳子 氏 演習：「発災時の避難所運営を学ぶ」 講師：北上市消防防災課防災係 係長 岩城 智也 氏 主事 石川 浩一 氏	

### 基本目標3 充実した福祉サービスの仕組みづくり

- なんでも心配ごと相談センターは、市民に分かりやすく利用しやすい相談窓口として周知が図られています。
- 配食サービス事業では、今年度も学校給食献立とのメニュー交換を行い、福祉教育の増進と利用者が食への関心を高めるきっかけづくりを行いました。
- 訪問介護事業では、要介護者や障がい者が自立した生活を送ることができるよう、他職種・他事業所と連携を図りながら生活全般にわたる援助を行い、在宅生活を支援しました。
- 障害者地域活動支援センター事業では、一部の教室をリニューアルし、魅力ある教室の活動内容づくりを行いました。
- ひとり親ネットワーク事業では、バスハイキングとクッキングで親子のふれあいやひとり親家庭相互の交流を深め、子育て支援に関する情報提供を行いました。
- 生活困窮者自立支援事業は、市から継続して事業を受託し、相談者に対して包括的な支援を行うことができました。

(1) 必要な人に必要なサービスを届けるため、身近なところでどんなことも相談できる体制づくり

事業名、内容及び実績	成果と課題
1 なんでも相談窓口の設置  ① なんでも心配ごと相談センター ・北上市総合福祉センター 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (司法書士相談) 毎月第2、4木曜日 13:00～16:00 ② 開設日数：243日 ③ 相談人数：356人(うち司法書士相談件数10人) ④ 相談件数：1,034件(相談種別件数) ※詳細はP37参照	住民が抱える日常生活の様々な相談に応じ、相談者と一緒に考えながら解決方法の助言を行うとともに、関係機関への紹介を行いました。 無料司法書士相談では、専門的な法律相談を行うことで、複雑多岐にわたる相談ニーズに対応することができました。 福祉総合相談窓口として市民にも周知が図られてきており、コミュニティソーシャルワーカーや暮らしの自立支援センターと連携しながら、相談支援に当たりました。 <b>【指標】設置</b>

事業名、内容及び実績	成果と課題
2 相談員体制整備  ① 相談員数：北上2名（常勤） ② 司法書士相談：岩手県司法書士会県央支部に依頼	コミュニティソーシャルワーカーや暮らしの自立支援センターとの連携により、おおむね計画どおり相談員体制の強化が図られました。 <b>【指標】</b> 体制整備

事業名、内容及び実績	成果と課題
3 市内サービスの集約とトータルガイド  北上市内の民間も含めた関連サービスを整理した冊子の作成	あらゆる相談への適切な対応や専門機関への橋渡しを行うため、北上市内の民間も含めた関連サービス(フォーマル・インフォーマルサービス)を集約・整理したトータルガイドを配布しました。 今後も、冊子の掲載内容の更新を行うなど内容の充実を図ります。 <b>【指標】</b> 周知・配布

(2) すべての人にとって偏りのないサービスの充実を図るため、新たなサービスの開拓と既存サービスの随時見直し

事業名、内容及び実績	成果と課題
1 日常生活自立支援事業【県社協委託事業】  ① 専門員及び生活支援員数 ・専門員 2名、生活支援員 27名 ② 花巻・北上基幹社協管内生活支援員会議等 ・生活支援員会議 4回 (下記会議と合同開催含む) ・管内社協事務局長会議 1回 ・管内関係機関連絡会議 1回 ③ 契約件数及び支援状況等 ・契約件数(今年度)：17件 ・契約件数(累計)：240件(支援中102件) ・専門員訪問回数：409回 ・支援員支援回数：1,596回 ※詳細はP37参照	金銭管理の難しい認知症高齢者及び障がい者等から預貯金通帳や印鑑を預かり、公共料金の支払い手続き、生活費の払い戻し等のサービスの実施と日常生活に係る相談や支援をしました。 契約件数は、年々増加しており、特に精神障がい者の利用比率が高く、相談件数及び支援回数も増加しています。病院、障がい者相談支援事業所及び施設等の協力が必要であり、更に関係機関との連携が重要です。 利用者と支援回数の増加に伴い、生活支援員の負担が増加傾向にあることから、安定した生活支援員の確保が課題です。

③ 契約件数(市町村別)

	平成29年3月末日 実利用者	契約件数
花巻市	60	159
北上市	28	60
西和賀町	14	21
計	102	240

④ 契約件数（対象者別）

契約者 事 項	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計	うち 生活保護
契約件数	135	58	44	3	240	81
実利用者	35	40	26	1	102	27

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>2 福祉用具貸与（無料）</p> <p>(1) 車いす</p> <p>① 利用者数：延べ53名</p> <p>② 保有台数：17台</p> <p>(2) チャイルドシート</p> <p>① 利用者数：13名</p> <p>② 保有台数：21台（うち寄付台数：10台）</p>	<p>車いすの貸与は、障がい者や高齢者とその家族との外出等に利用され、社会参加の促進につながりました。</p> <p>また、27年度から実施しているチャイルドシートの貸与は、貸出件数も伸びており、ニーズの高い事業であることから、安定した貸与ができるよう台数の確保に努めます。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 在宅高齢者等配食サービス事業【市委託事業】</p> <p>① 利用登録者数：51名</p> <p>② 配食日数：193日</p> <p>③ 提供食数：延べ2,416食</p> <p>④ 調理ボランティア人数：延べ675名</p> <p>⑤ 配送ボランティア人数：延べ981名</p>	<p>在宅で調理の困難な一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯に対して、調理及び配送ボランティアの協力をいただき、栄養のバランスが取れた食事の提供、安否確認及び孤独感の軽減を図りました。</p> <p>27年度に引き続き、学校給食の献立と当献立を交換して提供する日を設け、児童生徒と高齢者がそれぞれどのような食事をしているのかお互いに理解し、食への関心を高めました。また、利用者や栄養士の声を福祉だよりに掲載し、事業の周知を図りました。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>4 日常生活関連動作訓練事業【市委託事業】 （食生活改善推進員協議会へ業務委託）</p> <p>① 介護予防料理教室実施回数：138回</p> <p>② 参加人数：延べ2,541名（参加率40.3%）</p>	<p>日常生活動作の中の炊事に重点を置き、食生活のポイント等を実際の調理を交えながら指導し、食の面から介護予防、自立生活を支援しました。</p> <p>調理実習では、栄養バランスが良く手軽にできる献立と手先を使って作るデザート作りを行い、参加者も可能な範囲で一緒に作業にわりながら、食に対する意識向上を図りました。</p> <p>【指標】参加率45%</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>5 北上おげんき発信事業の実施</p> <p>利用登録者数：16名</p> <p>※詳細はP38参照</p>	<p>見守りが必要な高齢者等を対象に、毎日の電話での安否確認による見守りを行い、不安の解消につなげました。</p> <p>事業の認知度がまだ低いことから、必要な方が事業を利用できるよう、また、見守り活動を行う</p>

	<p>支援者の負担軽減が図られるよう、福祉だよりへの掲載や民生委員児童委員等への周知を行います。</p> <p>【指標】利用者25名</p>
--	--

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>6 視覚障害者生活訓練等事業【市委託事業】</p> <p>① 期 日：29年3月1日（水）、3日（金）、10日（金）</p> <p>② 場 所：北上市総合福祉センター</p> <p>③ 講 師：荒屋食堂 荒屋亜紀子 氏          (株)かすみ 多田 愧 氏          菊寿司代表 菊池 浩芳 氏</p> <p>④ 参加者：延べ10名</p>	<p>視覚障がい者の自立生活を支援することを目的に料理教室を開催し、市内の料理店の方や地産地消フードコーディネーターを講師に招き、本格的な味を家庭でも気軽に作れるメニューに挑戦しました。</p> <p>今後も、北上市と連携を図りながら当事者のニーズの把握に努め、障害者プランとの関連性に留意しながら、より多くの方に参加していただけるよう内容の充実を図ります。</p> <p>【指標】参加者10名</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題																																				
<p>7 声の広報作成事業及び点字広報作成事業【市委託事業】</p> <p>(1) 声の広報作成事業</p> <p>① 朗読内容及び回数</p> <table border="0"> <tr> <td>広報きたかみ</td> <td>24回</td> <td>福祉だより</td> <td>8回</td> </tr> <tr> <td>市議会だより</td> <td>4回</td> <td>敬愛園だより</td> <td>13回</td> </tr> <tr> <td>ふれあい119</td> <td>1回</td> <td>物故者</td> <td>24回</td> </tr> <tr> <td>交流会案内</td> <td>1回</td> <td>市衛連だより</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>さくらホールPress</td> <td></td> <td></td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>ふれあいハイキング案内</td> <td></td> <td></td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>視覚障がい者料理教室案内</td> <td></td> <td></td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>日本盲導犬協会からのお知らせ</td> <td></td> <td></td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>参議院議員選挙公報</td> <td>1回</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>② 総発送数：延べ1,135回</p> <p>③ 利用者数：23名、3施設</p> <p>④ 朗読団体：サークルのぎく 13名          サークルせきれい 12名</p> <p>⑤ 市町村声の広報等デジタル化録音研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 日：28年11月29日（火）</li> <li>・場 所：岩手県視聴覚障がい者情報センター</li> <li>・参加者：6名（ボランティア4名、担当職員2名）</li> </ul> <p>⑥ 音声訳勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 日：28年6月6日（月）</li> <li>28年6月13日（月）</li> </ul>	広報きたかみ	24回	福祉だより	8回	市議会だより	4回	敬愛園だより	13回	ふれあい119	1回	物故者	24回	交流会案内	1回	市衛連だより	1回	さくらホールPress			12回	ふれあいハイキング案内			1回	視覚障がい者料理教室案内			1回	日本盲導犬協会からのお知らせ			1回	参議院議員選挙公報	1回			<p>広報きたかみや福祉だより等に掲載された情報をCDまたはカセットテープに録音した声の広報を作成し、視覚障がい者に情報提供しました。</p> <p>また、音声訳者の勉強会を開催し、技術の向上を図りました。</p>
広報きたかみ	24回	福祉だより	8回																																		
市議会だより	4回	敬愛園だより	13回																																		
ふれあい119	1回	物故者	24回																																		
交流会案内	1回	市衛連だより	1回																																		
さくらホールPress			12回																																		
ふれあいハイキング案内			1回																																		
視覚障がい者料理教室案内			1回																																		
日本盲導犬協会からのお知らせ			1回																																		
参議院議員選挙公報	1回																																				

事業名、内容及び実績	成果と課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・場 所：北上市総合福祉センター</li> <li>・参加者：延べ33名（のぎく15名、せきれい18名）</li> </ul>	
<p>(2) 点字広報作成事業</p> <p>① 点訳内容及び回数</p> <p style="padding-left: 20px;">広報きたかみ 24回</p> <p style="padding-left: 20px;">参議院議員選挙公報 1回</p> <p>② 総発送部数：延べ32部</p> <p>③ 利用者数：3名</p> <p>④ 点字作成団体：北上点訳の会 20名</p> <p>⑤ 点訳勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 日：28年6月15日（水）</li> <li style="padding-left: 20px;">28年8月31日（水）</li> <li style="padding-left: 20px;">28年10月19日（水）</li> <li style="padding-left: 20px;">28年12月14日（水）</li> <li>・場 所：北上市総合福祉センター</li> <li>・参加者：延べ24名</li> </ul>	<p>広報きたかみ及び選挙公報を点字広報に作成し、視覚障がい者に情報提供しました。</p> <p>また、点訳者の勉強会を開催し、技術の向上を図りました。</p>
<p>(3) 声の広報・点字広報利用者とボランティアの交流会</p> <p>① 期 日：28年7月15日（金）</p> <p>② 場 所：ふるさと体験館「北上」</p> <p>③ 参加者：41名 (利用者6名、ボランティア等35名)</p> <p>④ 内 容：落語 桂 扇生 氏 温泉入浴、情報及び意見交換</p>	<p>声の広報、点字広報利用者とボランティアが一堂に会し、日ごろの活動の様子、作成や編集方法等について情報交換や意見交換を行い、交流と親睦を深めました。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>8 居宅介護支援事業</p> <p>契約者数：46名</p> <p>※詳細はP38参照</p>	<p>要介護者の心身の特性を踏まえ、個人の残存能力、介護者の介護力等の評価等を行いながらその都度必要なサービスを見直し、現状のサービス量では支えきれない利用者に対しては、早期に区分変更するなど適切な援助を行い、利用者や家族が安心して在宅生活が継続できるよう支援しました。</p> <p>なお、29年度から、要支援認定を受けた方が、介護保険から市の総合事業に順次移行することから、関係機関と連携しスムーズな移行ができるよう支援します。</p> <p>【指標】継続実施</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>9 障がい者相談支援事業</p> <p>契約者数：34名 ※詳細はP39参照</p>	<p>障がい者や保護者、介護者等の相談に応じ、利用者が希望する生活を実現するため、必要なサービスの情報提供や社会資源を活用しながら利用者の抱える課題解決を行い、社会生活力が向上できるよう障がいの特性に沿ったサービス等利用計画を作成しました。</p> <p>また、北上市や市内4カ所の相談支援事業所と連携し、保健、医療及び福祉サービスが多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう支援しました。</p> <p>【指標】継続実施</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>10 訪問介護事業</p> <p>(1) 訪問介護事業（介護保険）</p> <p>① 契約者数：27名 ② 利用者数：延べ326名 ③ 派遣回数：5,363回 ④ 介護職員基礎研修（訪問介護実習） 受入 ・実習生 2名 ※詳細はP39参照</p>	<p>要介護者が自立した日常生活を送ることができるよう、入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行い、利用者に関わるケアマネジャー、地域包括支援センター、医師及び訪問看護師等の他職種・他事業所との連携を図り、在宅での生活を支援しました。</p> <p>なお、29年度から、要支援認定を受けた方が、介護保険から市の総合事業に順次移行することから、関係機関と連携しスムーズな移行ができるよう支援します。</p> <p>【指標】継続実施</p>
<p>(2) 障害者訪問介護事業（障害者総合支援法）</p> <p>① 契約者数：45名 ② 利用者数：延べ336名 ③ 派遣回数：4,835回 ④ 同行援護従業者養成研修 ・28年6月13日～15日（一般課程）修了者13名 ・28年6月20日～21日（応用課程）修了者9名 ※詳細はP39参照</p>	<p>障がい者が自立した日常生活を送ることができるよう、一人ひとりの心身の状況に応じて、身体介護、家事援助、通院介助、同行援護、その他生活全般にわたる援助を行い、在宅での生活を支援しました。</p> <p>また、視覚障がい者を支援する訪問介護員の資格要件が追加されたため、27年度に引き続き同行援護従業者養成研修会を実施し、県内の介護サービス事業所等で勤務する同行援護従業者を養成しました。</p> <p>【指標】継続実施</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>11 障害者等移動支援事業（障害者総合支援法）</p> <p>① ガイドヘルパー：5名 ② 契約者数：16名 ③ 利用者数：延べ55名 ④ 派遣回数：100回（買物、趣味活動等） ※詳細はP40参照</p>	<p>障がい者の外出及び余暇活動等の移動を支援しました。</p> <p>なお、身体障害者手帳保持者数に照らし合わせ、利用者が少ないことから、必要な方が事業を利用できるよう更に周知を行います。</p> <p>【指標】継続実施</p>

事業名内容及び実績	成果と課題
12 成年後見利用支援事業  受任者数：2名（後見人1名、保佐人1名）	認知症、知的障がい、精神障がい等で判断能力の不十分な方が、日常生活を送る上で契約や財産管理について不利益を被ることがないように、当協議会が成年後見人として、受任者の生活を支援しました。なお、保佐人1名の逝去に伴い、年金や関係するサービスの解約手続き等を行いました。

事業名、内容及び実績	成果と課題
13 ホームサロン事業  ① 利用者実数：43名 ② 利用回数：延べ45回（理容店35回、美容店10回）	外出が困難な寝たきり高齢者や重度障がい者の希望者に、岩手県理容及び美容生活衛生同業組合北上支部や民生委員児童委員の協力を得て、自宅を訪問し理容・美容（整髪）を行いました。 なお、事業の名称を「訪問理美容事業」に変更します。

(3) 同じ悩みを抱えている人、目的をもった人同士の集まりの場づくり

事業名、内容及び実績	成果と課題
1 ふれあいデイサービス事業【市委託事業】  ① 開設行政区：125行政区 ② 開設ふれデイ箇所：138箇所 ③ ふれデイ利用者数：延べ26,626名 （参加率35.2%） ④ ふれデイ協力者数：延べ9,508名 ※詳細はP40参照	閉じこもりがちな高齢者等に対し、趣味活動、レクリエーション活動、介護予防活動、生きがいづくりを地域の自治公民館で実施し、高齢者の生きがいと社会参加、そして孤独感の軽減等を図ることができました。 今後は、介護保険制度の改正に伴う市の総合事業の取り組みとの関連性に留意しながら、介護予防の効果的な事業展開のあり方について研究するとともに、地域が円滑に運営できるよう、更に支援を行います。 【指標】参加率39%

事業名、内容及び実績	成果と課題
2 障害者地域活動支援センター事業 【障害者自立支援法】  ① 創作活動及び機能訓練：8教室 ② 契約者数：56名 ③ 開催回数：198回 ④ 利用者数：延べ1,291名 ※詳細はP40参照	障がい者の自立の促進、生活の改善が図られるよう、通所による創作活動及び機能訓練のサービス提供を行い、障がい者の社会参加と福祉の増進を図りました。 今年度も、27年度と同様に教室の内容を一部リニューアルし実施しました。その結果を検証し、より充実した事業を実施します。 リニューアル内容 園芸教室→移動（外出）・寄せ植え教室 音楽教室→移動（外出）教室 北上市社会福祉大会出演 ヨガ教室→笑いヨガ

事業名、内容及び実績	成果と課題
	書道教室→ペン習字、絵手紙 料理教室→料理店から講師招聘 レク教室→サンレック北上体育館での実施 生花教室→生花アレンジメント、福祉成人祝賀会への生花提供 <b>【指標】</b> 契約者数70名

事業名、内容及び実績	成果と課題
3 障がい者リフレッシュ事業  ① 第1回（ハイキング） ・期 日：28年5月13日（金） ・場 所：北上いちご園（町分） 宮沢賢治記念館（花巻市） ・参加者：47名 ② 第2回（交流会） ・日 時：28年9月2日（金） ・場 所：北上市総合福祉センター ・参加者：40名	ハイキングでは、希望に応じて果物狩りを実施したほか、リニューアルした宮沢賢治記念館を見学しました。 交流会では、保育園児のマーチング演奏やレクリエーション交流等を通じて、障がい者とその家族のリフレッシュや親睦を図りました。 参加者の身体状況等により、福祉車両や介護者の確保、行き先の選定に留意が必要です。 <b>【指標】</b> 参加者55名

事業名、内容及び実績	成果と課題
4 子育て支援事業  ① 開催回数：11回【毎月1回(第3木曜日、10時から正午)】 ② 開催場所：北上市総合福祉センター ③ 参加者数：延べ396名 ④ ボランティア活動人数：延べ54名 ※詳細はP41参照	子育て支援ボランティア「パレット」と協働で、乳幼児と保護者を対象に【あそびのお部屋】を開設し、親子遊びや情報交換、育児相談等を通じて、子育ての不安や悩みを和らげました。 ボランティア活動者が減少しているため、ボランティアの募集を行うとともに、当事業の周知を行います。 <b>【指標】</b> サロン月1回開催

事業名、内容及び実績	成果と課題
5 ひとり親ネットワーク事業  ① 第1回（ハイキング） ・期 日：28年11月19日（土） ・場 所：仙台うみの杜水族館、鐘崎かまぼこの国笹かま館 ・参加者：35名（親14名、子供21名） ② 第2回（クッキング） ・期 日：29年1月22日（日） ・場 所：北上いちご園、北上市総合福祉センター ・参加者：11名（親5名、子供6名）	ひとり親世帯(母子・父子家庭等)を対象に、行事の開催を通じて親子のふれあいやひとり親家庭相互の交流を深めました。 ハイキングでは、仙台の水族館と笹かま館に出かけ、親子のふれあいの時間を楽しんでもいただきました。クッキングでは、北上いちご園でいちご狩りをした後、摘んだいちごを使ってケーキを作りました。また、関係団体と一緒に子育て支援に関する情報提供・意見交換を行いました。 今後も、対象者のニーズを把握しながら、そのニーズに応じた事業を実施します。 <b>【指標】</b> 集い等行事年1回

内容及び実績	成果と課題
<p>6 出会いの場づくり事業</p> <p>(1) 北上市内結婚活動支援団体意見交換会</p> <p>① 期 日：28年9月14日（水）</p> <p>② 出席者：6団体（9名）</p>	<p>効果的な事業実施や相互の連携を図るため、市内で結婚活動を支援している団体との意見交換会を開催し、各団体の情報や課題を共有しました。</p>
<p>(2) 婚活イベントの開催</p> <p>① 第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 日：28年12月3日（土）</li> <li>・場 所：ホテルシティプラザ北上</li> <li>・参加者：男性26名、女性27名 （対象年齢：25歳以上44歳までの男女）</li> <li>・内 容：自己紹介&amp;トークタイム、フリータイム、カップル発表、アプローチカード交換</li> <li>・カップル成立数：3組</li> </ul> <p>② 第2回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 日：28年12月10日（土）</li> <li>・場 所：ホテルシティプラザ北上</li> <li>・参加者：男性11名、女性7名 （対象年齢：45歳以上65歳までの男女）</li> <li>・内 容：第1回と同様</li> <li>・カップル成立数：2組</li> </ul>	<p>結婚活動の支援として男女の出会いの場を提供しました。</p> <p>今年度も、幅広い年齢層が参加できるよう年齢層を分けて2回実施しました。第1回は定員を大幅に上回る申込みがあり、会場を変更して可能な限りたくさんの方に参加いただきました。</p> <p>参加者のアンケートや各団体との意見交換会を参考に実施内容を検討し、事業の充実を図ります。</p> <p><b>【指標】</b>参加者：男女各30名</p>

(4) 新たな課題としての生活困窮者への対策と対応

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>1 生活困窮者自立支援事業 （相談支援事業、家計相談支援事業、就労準備支援事業）</p> <p style="text-align: right;"><b>【市委託事業】</b></p> <p>① 暮らしの自立支援センターきたかみ設置 主任相談支援員1名、相談支援員兼就労支援員3名</p> <p>② 相談者実数：182名</p> <p>③ 相談申込（同意）者数：76名</p> <p>④ プラン策定者数：23名（再プラン6名含）</p> <p>⑤ 相談方法及び内容</p> <p>※詳細はP41～42参照</p>	<p>事業の本格実施から2年が経過し、他機関や地域との連携により相談件数が増加しています。</p> <p>また、就労準備支援事業では、体験事業所の協力を得て農作業体験を行う等、自立に向けた支援を行うことができました。</p> <p>今後も、支援を必要とする方を広く把握するため、事業の周知やアウトリーチ（訪問活動）を積極的に行い、生活困窮者の自立に向けて包括的に支援を行います。</p> <p><b>【指標】</b>受託により実施</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>西和賀町生活困窮者自立支援事業 (相談支援事業)</p> <p style="text-align: right;"><b>【県委託事業】</b></p> <p>① 相談支援員 1名 ② 相談者実数：27名 ③ 相談申込（同意）者数：2名 ④ プラン策定者数：2名 ⑤ 相談方法及び内容 ※詳細はP 42～43参照</p>	<p>岩手県より事業を受託し、西和賀町に居住する生活困窮者の自立の促進を支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施しました。</p> <p>なお、業務の一部を西和賀町社会福祉協議会に再委託し、暮らしの自立支援センターきたかみ相談支援員と連携を図りながら、きめ細やかな支援に努めました。</p> <p>今後も、更に生活困窮者の自立の促進を支援し、また、支援を必要とする方を広く把握するため、事業の周知やアウトリーチ（訪問活動）を積極的に行います。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>2 生活困窮者応急事業（フードバンク）</p> <p>① 寄付件数：166件 ② 提供件数：141件</p>	<p>なんでも心配ごと相談センターや暮らしの自立支援センター等への相談者のうち、緊急に食料支援の必要な生活困窮者世帯へ支援を行いました。</p> <p>食料を提供することにより、現金の貸付を受けなくても当面の生活維持が可能となり、生活困窮者の負担軽減に繋がりました。</p> <p>なお、事業の名称を「フードバンク運営事業」に変更します。</p> <p style="text-align: right;"><b>【指標】 実施</b></p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 低所得世帯学習支援</p> <p>① 開催回数：10回（10日間） ・ 期日：28年 7月28日～8月10日 29年 1月4日～1月12日 ② 開催場所：北上市生涯学習センターほか ③ 参加者数：延べ60名 ④ ボランティア活動人数：延べ56名</p>	<p>家庭の事情や経済的な理由等で学習する環境が十分でない子供たちを対象に、学習支援ボランティアの協力を得て学習支援と学習の場（居場所づくり）の提供を行いました。</p> <p>今後も、より多くの子供たちが参加できるよう、開催場所や内容等を検討しながら実施します。</p> <p style="text-align: right;"><b>【指標】 実施</b></p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>4 たすけあい資金貸付事業</p> <p>① 貸付状況：34件、 513,000円 ② 償還状況：98件、 664,500円 ③ 貸付残高：79件、2,064,500円 ※詳細はP 44参照</p>	<p>低所得世帯等に生活費や応急的な費用を無利子で貸付しました。</p> <p>民生委員児童委員や北上市等と連携を図るとともに、フードバンク運営事業とあわせ迅速かつ効果的に対応しました。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
5 生活福祉資金貸付事業 (実施主体:岩手県社協、相談窓口:当協議会) ① 貸付状況: 19件、23,913,000円 ② 償還状況: 延べ3,375件、25,862,012円 ③ 貸付残高: 643件、391,134,822円 ※詳細はP45~48参照	低所得世帯や障がい者世帯等に対し、生活の安定や早期の自立に向けて、生活費や修学費等の資金を低利子(一部無利子)で貸付しました。 また、岩手県社協と連携し、償還が遅れている借受者に対して適切な相談対応や指導援助を行いました。

#### 基本目標4 暮らしやすい地域環境づくり

- 26年度から設置しているコミュニティソーシャルワーカーを継続配置し、事業の周知を行いながら、地域の課題の掘り起しと情報収集に努めました。
- 北上市救急医療情報キット配布事業では、福祉協力員が市内の一人暮らし高齢者等の新規対象者に配布したほか、フォローアップ(保管状況の確認、内容の更新等)も行いました。
- 災害ボランティアセンター事業では、台風10号による被災地支援として、岩泉町災害ボランティアセンターへの職員派遣やボランティアバスを運行しました。

(1) 子どもからお年寄りまで地域で生活するうえでの環境面の不安の解消と、安心して過ごせるまちづくり

事業名、内容及び実績	成果と課題
1 コミュニティソーシャルワーカーによるアウトリーチ  ① 相談件数: 16件 相談内容: 生活環境、家計、福祉サービス ② 訪問件数: 9件 ③ ケース検討会出席: 2回 ④ サロンへの参加: 1回 ⑤ その他: 7件【他機関との連携、情報共有、清掃(ごみ屋敷)活動等】	地域住民が安心して生活することができるよう、地域に出向き、地域の住民や関係機関等とともに課題の解決に向けて支援を行いました。 事業の認知度が十分ではないため、更に事業の周知を行い、積極的に地域に出向き、地域課題の掘り起こしや解決を行います。

事業名、内容及び実績	成果と課題
2 支えあい地域福祉マップ作成  ① 作成地区: 16地区(新規作成1地区) ② マップ更新 ・実施地区: 稲瀬1区 ・実施日: 28年9月8日(木)	地域で見守りが必要な要援護者と地域内の社会資源等との関わりが一目で分かるようマップ作成の支援を行いました。 新規作成地区を増やすため、今後もマップづくりの利点や活用方法について、更に周知を行います。 <b>【指標】</b> 作成地区15地区、新規作成1地区、既存マップ年1回更新

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>3 北上市救急医療情報キット配布事業 【市委託事業】</p> <p>① 新規対象世帯数：108世帯 ② 新規配布世帯数：66世帯 ③ 配布済世帯数（累計）：2,258世帯 ※累計には、過年度対象世帯で今年度配布した102世帯を含みます。</p>	<p>高齢者等への緊急時の迅速かつ適切な医療活動を円滑に実施するため、市内の70歳以上の一人暮らし高齢者を対象に配布しました。配布作業は、民生委員児童委員の協力をいただきながら福祉協力員が行い、世帯状況の把握や支援の必要性等の情報収集も兼ねて行いました。</p> <p>また、過年度配布済世帯の情報用紙の更新や保管状況の確認等、フォローアップを行いました。</p> <p>【指標】市目標値において平成30年度までに3,000個配布</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>4 買い物支援（まごころ宅急便）事業</p> <p>① 利用登録者数：3名 ② 利用回数：0回</p>	<p>買い物をすることが困難な要援護者等を対象に、NPO法人くちないや配送業者と協働で、商品を自宅まで届ける買い物支援を試行的に行っています。</p> <p>今後、ニーズの把握を含め現状の見直し等を行い、必要な方がサービスを利用することができるよう支援します。</p> <p>【指標】相談者のサービス利用率100%</p>

内容及び実績	成果と課題
<p>5 ふれあい移送サービス事業</p> <p>① 移送車両：2台（軽自動車） ② 利用登録者数：127名 ③ 利用人数：延べ428名 ④ 運転ボランティア人数：延べ412名 ⑤ 介助ボランティア人数：延べ23名 ⑥ 新規ボランティア登録人数：2名</p>	<p>既存の公共交通機関を利用できない高齢者や身体障がい者等に通院の移送サービスを提供し、生活支援を行いました。</p> <p>また、ボランティア活動者の交通安全講習会と交流会を開催し、運転技術や活動意欲の向上を図りました。なお、新規ボランティアの方には、福祉有償運送運転講習を受講し、活動に参加していただきました。</p> <p>【指標】新規ボランティア登録1名</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>6 あんしん講座</p> <p>様々な不安を抱えながら生活する一人暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯に対し、不安を少しでも解消できるよう、必要な情報（介護保険や各種サービスの利用方法、遺言や相続等）を提供する講座を開催し、「あんしんの生活」への支援を行います。</p>	<p>新規事業として実施予定でしたが、ニーズの把握が十分でなかったため、一人暮らし高齢者等にアンケート調査を実施し、ニーズ把握を行いました。アンケートの結果を反映させ、充実した内容で講座を実施します。</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>7 地域福祉活動応援事業</p> <p>① 助成団体：4団体（継続2、新規2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高屋沢男のつどい</li> <li>・特定非営利法人あすの黒岩を築く会</li> <li>・黒沢尻23区区民協議会</li> <li>・中空堰お茶っこの会</li> </ul> <p>② 助成金額：400,000円（1団体100,000円）</p>	<p>27年度に引き続き、地域福祉を推進する先進的な活動や地域の新たな福祉課題に取り組む活動等を行う団体に対して助成を行い、地域福祉活動を応援しました。</p> <p>先駆的な活動の発掘を行い、助成事業が定着するよう支援を行います。</p> <p>【指標】3カ所助成（300,000円）</p>

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>8 災害ボランティアセンター事業</p> <p>① 台風10号災害に係る岩泉町への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間：28年9月9日～28年11月27日</li> <li>・場所：岩泉町中心部</li> <li>・派遣人数：実人数16名（延べ86名）</li> <li>・支援内容：災害ボランティアセンター運營業務（ボランティア受付及び送迎、ニーズ調査等）</li> </ul> <p>② ボランティアバスの運行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日：28年9月16日、20日、21日、23日、10月28日</li> <li>・参加者数：延べ51名（添乗職員13名）</li> <li>・内容：家屋の泥だし、遊歩道の土砂だし</li> </ul>	<p>台風10号により県内で甚大な被害があり、岩手県社協からの要請を受け、岩泉町災害ボランティアセンター業務の支援を行いました。また、岩泉町災害ボランティアセンターや花巻市社協と連携し、ボランティアバスを運行しました。</p> <p>北上市内で災害が発生した場合に備え、北上市と連携しながら災害時における協定や災害ボランティアセンターの設置及び運営マニュアルの整備を進めるとともに、北上市内及び近隣市町村で災害が発生した場合に、円滑な災害ボランティアセンターの運営ができるよう、体制の整備を図ります。</p> <p>【指標】協定の締結、マニュアル素案決定</p>

(2) すべての人が、支援が必要な人を理解することができる地域づくり

事業名、内容及び実績	成果と課題
<p>1 社協出前講座（病気及び障がい理解編）</p> <p>① 派遣回数：16回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校：12回</li> <li>・一般：4回</li> </ul> <p>② 参加人数：延べ1,031名</p>	<p>今年度から、北上市出前講座のメニューに病気及び障がい理解編の講座を追加し、学校や団体等からの要請に対応しました。</p> <p>また、いわて国体・いわて大会の運営ボランティアを対象とした講習会にも講師派遣を行い、様々な障がいを持つ方への対応について講義を行い、理解を深めました。</p> <p>【指標】派遣14回、参加人数延140名</p>

## 5 地域福祉を推進するための基盤整備

- 社会福祉法の改正及び社会福祉法人制度改革にあわせ適切な対応を行いました。
- 理事会及び評議員会等の各種会議開催を通じて、地域課題や事業等に対する意見等を聞きながら、その改善に努め、更なる経営の活性化に努めました。
- 福祉関係者・団体、民間の福祉サービス提供事業者及び行政機関と協働、協力を得ながら地域福祉を推進しました。
- 当協議会の事業を推進するため、市内各世帯等から会費や寄付の協力をいただき、事業の推進や運営に活用しました。
- 第3次北上市地域福祉活動計画の中間年度に当たることから、計画の進捗状況の検証や評価を行い、平成29年度から2年間の見直し計画を策定しました。

### (1) 社会福祉協議会の運営

#### ① 三役会議の開催状況

開催期日及び出席者数			
第1回：28年4月15日（金）	出席者 11名	第7回：28年10月17日（月）	出席者 10名
第2回：28年5月16日（月）	出席者 10名	第8回：28年11月15日（木）	出席者 11名
第3回：28年6月9日（木）	出席者 9名	第9回：28年12月15日（木）	出席者 10名
第4回：28年7月15日（金）	出席者 7名	第10回：29年1月16日（月）	出席者 9名
第5回：28年8月18日（木）	出席者 9名	第11回：29年2月15日（水）	出席者 8名
第6回：28年9月15日（木）	出席者 9名	第12回：29年3月6日（月）	出席者 10名

#### ② 理事会の開催状況

開催期日	議題及び協議事項
第1回 ・28年5月19日（木） ・出席者 理事：12名 監事：3名	(1) 平成27年度北上市社会福祉協議会事業報告について (2) 平成27年度北上市社会福祉協議会一般会計収支決算について (3) 北上市社会福祉協議会評議員の選任について
第2回 ・28年6月9日（木） ・出席者 理事：9名 監事：3名	(1) 第26回北上市社会福祉大会被表彰者の決定について
第3回 ・28年8月25日（木） ・出席者 理事：10名 監事：3名	(1) 平成28年度歳末たすけあい見舞金の配分について (2) 社会福祉法人制度改革に係る内容等について

開催期日	議題及び協議事項
第4回 ・28年10月27日（木） ・出席者 理事：11名 監事：3名	(1) 平成28年度敬老会事業実施状況について (2) 第3次北上市地域福祉活動計画中間年度に係る検証等の進捗状況について (3) 台風10号豪雨災害に係る岩泉町への支援について
第5回 ・28年12月22日（木） ・出席者 理事：10名 監事：3名	(1) 北上市社会福祉協議会定款の一部改正について (2) 北上市社会福祉協議会理事、監事、評議員選任規則の一部改正について (3) 北上市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規程の制定について (4) 北上市社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について (5) 北上市社会福祉協議会個人情報保護に関する方針（プライバシーポリシー）の一部改正について (6) 北上市社会福祉協議会個人情報保護規程の一部改正について (7) 北上市社会福祉協議会特定個人情報等取扱規程の制定について
第6回 ・29年2月23日（木） ・出席者 理事：11名 監事：3名	(1) 北上市社会福祉協議会副会長の選任について （北上市社会福祉協議会会長に事故があるときその職務を代理する副会長の指名について） (2) 北上市社会福祉協議会公告式規則等の一部改正について (3) 北上市社会福祉協議会部会規則等の廃止について (4) 北上市社会福祉協議会事務局規則の廃止について (5) 北上市社会福祉協議会事務局規程の制定について (6) 北上市社会福祉協議会職員就業規程等の一部改正について (7) 北上市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について (8) 北上市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
第7回 ・29年3月16日（木） ・出席者 理事：9名 監事：2名	(1) 北上市社会福祉協議会臨時的任用職員取扱要領の一部改正について (2) 北上市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について (3) 北上市社会福祉協議会会計規則の一部改正について (4) 北上市社会福祉協議会会計規則の廃止について (5) 北上市社会福祉協議会役員等の報酬及び旅費規則の廃止について (6) 北上市社会福祉協議会評議員の報酬に関する規則の制定について (7) 北上市社会福祉協議会役員等の報酬等に関する規則の制定について (8) 北上市社会福祉協議会理事会等運営規則の廃止について (9) 北上市社会福祉協議会事務処理規程の一部改正について (10) 北上市社会福祉協議会委員等の報酬に関する規程の制定について (11) 北上市社会福祉協議会経理規程の制定について (12) 北上市社会福祉協議会介護予防訪問介護事業所運営規程の一部改正について (13) 第3次北上市地域福祉活動計画見直し計画について (14) 平成28年度北上市社会福祉協議会一般会計収支補正予算（第1号）について (15) 平成29年度北上市社会福祉協議会事業計画について (16) 平成29年度北上市社会福祉協議会一般会計収支予算について

③ 評議員会の開催状況

開催期日	議題及び協議事項
<p>第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 28年 5月26日 (木)</li> <li>・ 出席者 <ul style="list-style-type: none"> <li>評議員：21名</li> <li>理 事：4名</li> <li>監 事：2名</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成27年度北上市社会福祉協議会事業報告について</li> <li>(2) 平成27年度北上市社会福祉協議会一般会計収支決算について</li> </ul>
<p>第2回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 29年 1月12日 (木)</li> <li>・ 出席者 <ul style="list-style-type: none"> <li>評議員：21名</li> <li>理 事：3名</li> <li>監 事：3名</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 北上市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規程の制定について</li> <li>(2) 北上市社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について</li> <li>(3) 北上市社会福祉協議会個人情報保護に関する方針（プライバシーポリシー）の一部改正について</li> <li>(4) 北上市社会福祉協議会個人情報保護規程の一部改正について</li> <li>(5) 北上市社会福祉協議会特定個人情報等取扱規程の制定について</li> <li>(6) 北上市社会福祉協議会理事の選任について</li> <li>(7) 北上市社会福祉協議会定款の一部改正について</li> <li>(8) 北上市社会福祉協議会理事、監事、評議員選任規則の一部改正について</li> </ul>
<p>第3回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 29年 3月23日 (木)</li> <li>・ 出席者 <ul style="list-style-type: none"> <li>評議員：18名</li> <li>理 事：4名</li> <li>監 事：1名</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 北上市社会福祉協議会事務局規程の制定について</li> <li>(2) 北上市社会福祉協議会事務処理規程の一部改正について</li> <li>(3) 北上市社会福祉協議会委員等の報酬に関する規程の制定について</li> <li>(4) 北上市社会福祉協議会経理規程の制定について</li> <li>(5) 北上市社会福祉協議会職員就業規程等の一部改正について</li> <li>(6) 北上市社会福祉協議会介護予防訪問介護事業所運営規程の一部改正について</li> <li>(7) 北上市社会福祉協議会臨時的任用職員取扱要領の一部改正について</li> <li>(8) 北上市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について</li> <li>(9) 北上市社会福祉協議会公告式規則等の一部改正について</li> <li>(10) 北上市社会福祉協議会部会規則等の廃止について</li> <li>(11) 北上市社会福祉協議会会計規則の一部改正について</li> <li>(12) 北上市社会福祉協議会会計規則の廃止について</li> <li>(13) 北上市社会福祉協議会事務局規則の廃止について</li> <li>(14) 北上市社会福祉協議会役員等の報酬及び旅費規則の廃止について</li> <li>(15) 北上市社会福祉協議会評議員の報酬に関する規則の制定について</li> <li>(16) 北上市社会福祉協議会役員等の報酬等に関する規則の制定について</li> <li>(17) 北上市社会福祉協議会理事会等運営規則の廃止について</li> <li>(18) 平成28年度北上市社会福祉協議会一般会計収支補正予算（第1号）について</li> <li>(19) 平成29年度北上市社会福祉協議会事業計画について</li> <li>(20) 平成29年度北上市社会福祉協議会一般会計収支予算について</li> </ul>

④ 監事会の開催状況

開催期日	監査内容
第1回 ・28年5月12日（木） ・出席者 監事：3名 理事：4名	(1) 平成28年3月末日における北上市社会福祉協議会事業執行状況並びに一般会計執行状況について (2) 平成27年度社会北上市社会福祉協議会事業報告並びに一般会計収支決算について
第2回 ・28年8月25日（木） ・出席者 監事：3名 理事：3名	(1) 平成28年6月末日における北上市社会福祉協議会事業執行状況並びに一般会計執行状況について
第3回 ・28年11月24日（木） ・出席者 監事：3名 理事：3名	(1) 平成28年9月末日における北上市社会福祉協議会事業執行状況並びに一般会計執行状況について
第4回 ・29年2月23日（木） ・出席者 監事：3名 理事：3名	(1) 平成28年12月末日における北上市社会福祉協議会事業執行状況並びに一般会計執行状況について

⑤ 市の監査状況

開催期日	議題及び協議事項
社会福祉法人指導監査 ・28年12月9日（金） ・出席者 理事：2名 監事：1名	(1) 社会福祉法第56条第1項の規定に基づく指導監査

⑥ 評議員選任・解任委員会の開催状況

開催期日	議題及び協議事項
第1回 ・29年3月9日（木） ・出席者 委員：5名 事務局：3名	(1) 北上市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員長の互選 (2) 北上市社会福祉協議会評議員の選任について

⑦ 第三者委員会の開催状況

開催期日	内容
・29年3月23日（木） ・出席者 委員：2名 事務局：5名	(1) 苦情受付の状況について 28年度における苦情の受付実績はありませんでした。 (2) 北上市社会福祉協議会の事業概要について (3) 情報交換

⑧ 支部長会議の開催状況

開催期日及び出席者数	
第1回：28年4月15日（金）	出席者 41名
第2回：28年5月16日（月）	出席者 40名
第3回：28年11月7日（月）	出席者 26名
第4回：29年3月3日（金）	出席者 27名

⑨ 職員会議の開催状況

開催期日及び出席者数			
第1回：28年4月15日（金）	出席者 36名	第7回：28年10月17日（月）	出席者 27名
第2回：28年5月16日（月）	出席者 35名	第8回：28年11月15日（火）	出席者 29名
第3回：28年6月15日（水）	出席者 30名	第9回：28年12月15日（木）	出席者 33名
第4回：28年7月15日（金）	出席者 29名	第10回：29年1月16日（月）	出席者 29名
第5回：28年8月18日（木）	出席者 31名	第11回：29年2月15日（水）	出席者 30名
第6回：28年9月15日（木）	出席者 28名	第12回：29年3月6日（月）	出席者 29名

(2) 社協支部活動運営費の助成（単位：円）

支部名	支部運営費	福祉協力員 活動費	小地域ネットワーク事業費		合 計
			ふれまち	住民グループ	
黒沢尻北	671,000	36,000	29,800	221,750	958,550
黒沢尻東	632,000	35,000	22,450	453,800	1,143,250
黒沢尻西	583,000	34,000	61,400	280,650	959,050
立 花	233,000	9,000	55,300	127,600	424,900
飯 豊	654,000	31,000	50,200	310,400	1,045,600
二 子	276,000	13,000	17,000	88,300	394,300
更 木	171,000	13,000	32,150	159,300	375,450
黒 岩	161,000	8,000	5,200	96,700	270,900
口 内	198,000	18,000	4,600	11,800	232,400
稲 瀬	151,000	6,000	19,000	88,600	264,600
相 去	531,000	23,000	72,500	332,600	959,100
鬼 柳	365,000	16,000	61,750	84,850	527,600
江 釣 子	665,000	32,000	27,400	302,850	1,027,250
和 賀	859,000	69,000	76,100	924,750	1,928,850
合 計	6,150,000	343,000	534,850	3,483,950	10,511,800

(3) 総合福祉センター等の管理及び運営

内容及び実績	成果と課題
① 北上市総合福祉センター ・利用件数：1,314件 ・利用者数：27,829名 ② 和賀町総合福祉センター ・利用件数：360件 ・利用者数：5,173名 ③ 江釣子老人福祉センター【市指定管理】 ・利用件数：367件 ・利用者数：4,965名 (60歳以上3,177名、60歳未満1,788名) ※詳細はP49～50参照	北上市及び和賀町総合福祉センターは当協議会の事務所となっているほか、住民主体の地域福祉活動の拠点として貸し出ししています。また、ボランティア団体や趣味の会等の活動の場としても多様に利用されています。 江釣子老人福祉センターは、北上市の指定管理者として施設を管理運営し、住民の多様な活動の場として利用されています。

(4) 社会福祉協議会会費の納入状況

内容及び実績	成果と課題
① 一般会費：15,943,900円 (詳細はP52参照) ② 賛助会費：648,000円 (324件) ③ 団体会費：90,000円 (45件) ④ 特別会費：1,499,892円 (146件) 合計 18,181,792円	市民、福祉団体、企業等に会費の協力をいただくことにより地域福祉活動に参加していただいています。当会費は地域福祉向上を図るための貴重な財源であることから、引き続き会費の必要性を理解していただけるよう啓蒙活動を行うとともに、社協の認知度を更に高め、会員の拡大に努めます。

(5) 福祉基金の有効活用

① 福祉基金運営委員会の開催状況

開催期日及び出席者数
28年7月21日(木) 出席者 9名

② 福祉基金等の寄付及び助成実績

内容及び実績	成果と課題
・福祉基金 寄付件数：13件 寄付金額：1,127,135円 (一般福祉基金へ積立) ・一般活動 寄付件数：18件 寄付金額：1,220,886円 (現金286,298円) (物品934,588円) ※詳細はP50～51参照	広く寄付を募り、頂戴した寄付金は、福祉団体等へ助成を行い、地域福祉活動に役立てています。 また、物品は必要としている方々にお渡しし、福祉の増進に役立てています。

助成先(団体名)	助成内容	助成額(円)
北上市老人クラブ連合会	健康・生きがいつくり推進事業	50,000
北上市ボランティア連絡協議会	サークル研修会事業	43,000
北上市母子寡婦福祉協会	母子寡婦福祉研修会事業	34,000
北上市身体障害者福祉協会	身体障害者福祉活動事業	60,000
北上市手をつなぐ育成会	在宅保健福祉普及向上事業	40,000
岩手県聴覚障害者協会北上支部	聴覚障がい者の社会参加促進事業	25,000
ボランティアサークルつばさ	慰問活動機材整備事業	10,000
北上手話サークル虹の会	聴覚障がい者との交流会事業	30,000
手話サークル手のひら	はじめての手話教室・ろうあ者との交流研修事業	30,000
発達障害児支援サークル・あじっこ	SST教室・クリスマスパーティー事業	15,000
ハーモニー	知的障がい児・者余暇活動支援事業	20,000
北上市食生活改善推進員協議会	食育推進事業	100,000
きたかみ子育てネット	針アップ入園・入学準備事業	50,000
合計(13団体)		507,000

③ 福祉基金積立額等(単位:円)

	27年度末 現在高	28年度 積立額	28年度末 現在高	28年度 利金額	備考
一般福祉基金	182,329,504	1,127,135	183,456,639	3,207,434	
地域福祉基金	75,481,309	0	75,481,309	1,120,185	うち福祉団体に 507,000円を助成
合計	257,810,813	1,127,135	258,937,948	4,327,619	

(6) 赤い羽根共同募金運動の実績 ※詳細はP53参照

① 一般募金の実績(単位:円)

目標額	12,455,000
実績額	12,225,599
達成率	98.2%

実績額内訳

戸別募金	8,057,257
法人募金	2,709,000
街頭募金	240,946
学校募金	583,597
職域募金	534,438
その他	100,361

② 歳末たすけあい募金の実績(単位:円)

目標額	3,254,000
実績額	3,327,776
達成率	102.3%

実績額内訳

戸別募金	2,299,930
法人募金	412,000
その他	615,846

③ 歳末たすけあい見舞金の配分実績 (単位：円)

区分	配分件数(件)	配分金額
ねたきり高齢者	18	108,000
重度心身障がい児者	116	696,000
要支援世帯	195	1,170,000
小計①	329	1,974,000

(7) 地域福祉活動計画の見直し

内容等
<p>① 地域福祉活動計画策定推進委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 期日：平成29年1月30日（月）、平成29年3月13日（月） 計画の進捗状況及び検証、見直し計画内容の審議</li> </ul> <p>② 意見の聴取</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域福祉懇談会 市内14カ所で開催、延べ参加人数532名 参加者アンケート回答数331名</li> <li>・ 地域福祉に関する市民アンケート 20歳以上の市民1,300名を無作為に抽出、回答数535名（回答率41.2%）</li> <li>・ グループインタビュー ふれあいデイサービス参加者、子育て支援センター利用者、民生委員児童委員など 14団体・グループ</li> </ul> <p>③ 会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会福祉協議会事務局会議（20回開催） 内容の現況や課題、今後の在り方等について整理及び検討</li> <li>・ 北上市との合同会議（9回開催） 北上市が策定する地域福祉計画と一体的な推進を図るため、進捗状況や課題等について整理及び検討</li> </ul>